

みんなの地球温暖化教室

～ 京都議定書、パリ協定、そしてこれから ～

学校形式で
楽しく学びましょう。

入場無料
要事前登録
先着80名

昔懐かしい木造校舎を彷彿とさせる雰囲気のある会場で、3人の講師が、京都議定書からパリ協定までの国際的な動きや、温室効果ガス排出のない社会への展望、豪雨や猛曇と地球温暖化の関係について講演します。

また、海水による二酸化炭素の吸収実験、またダジックアース（球面スクリーンへの二酸化炭素濃度データの投影デモ）と地球温暖化に関するパネルの展示等も行います。みなさまのご参加をお待ちしております。

国際社会による地球温暖化対策の歴史



亀山康子 国立環境研究所 社会環境システム研究センター 副センター長

京都議定書採択から20年が経過しました。2015年に採択されたパリ協定は、20年間に起きた世界の大きな変革の象徴です。この歴史を簡単に紐解きます。

温室効果ガス排出のない社会へ変えるのはあなた



西岡秀三 地球環境戦略研究機関 参与(元国立環境研究所理事)

半世紀かかって科学者たちは、気候変動を抑制するには温室効果ガスの排出を止めるしかないことを遅まきながら結論しました。これを受けて世界は化石燃料を使わない「炭素中立社会」にあと50年のうちに変えようと約束し、行動を開始しました。「炭素中立社会」は実現するのでしょうか？それはあなた次第です。

異常気象と温暖化



塩竈秀夫 国立環境研究所地球環境研究センター 主任研究員

近年、これまで観測されたことのない熱波や豪雨などが発生し、人々の生活に影響を与えています。これは温暖化のせいなのでしょうか？本講義では、過去の気候変動の要因分析と将来予測に関する解説を行います。

《日時》

2017年 12月9日(土)
13:15～16:00 (開場13:00)

《入場無料》

先着80名、事前申し込みが必要です

《会場》

環境省 京都御苑
閑院宮邸跡収納展示館内レクチャーホール

《事前申し込み方法》

必要事項①、②を明記し、
・電話 (075-211-6348)
・FAX (075-255-6433)
・E-mail (kyoto-gyoen@env.go.jp)
・京都御苑管理事務所窓口
(京都府京都市上京区京都御苑3)
上記いずれかの方法でお申込みください。

必要事項

- ①参加者全員の氏名とフリガナ
(5名まで同時申込可能)
- ②連絡先(電話、FAX、E-mailのいずれか)

《主催》

環境省 京都御苑管理事務所、国立環境研究所

